



6.3 J-STAGE の使い方

<どんな資料が探せる？>

- 日本国内の学協会および研究機関が発行した 3,000 誌以上のジャーナルや会議録などが公開されている無料のデータベースです。
- 多くの場合、抄録(論文の内容を簡単にまとめたもの)が掲載されています。
- 本文全文(すべて PDF ファイル形式)が公開されている文献が多く登録されています。

<どこから使える？>

学術情報センター URL:<https://lsic.nagoya-wu.ac.jp/> > 図書館資料を探す > データベース

- 無料のデータベースのため、インターネット環境下であれば学内、学外どこからでも使えます。
- ブラウザに以下の URL を直接入力、または検索エンジンで“J-STAGE”と検索しても利用可能です。

URL: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>

<どうやって探す？>

1. 検索画面で条件を指定します

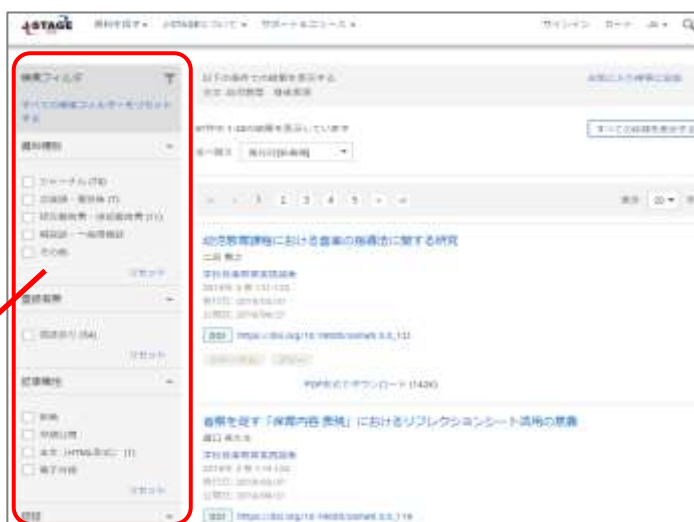
- ・ 検索ボックスに調べたい言葉を入力して、虫眼鏡マークをクリックすると、検索結果一覧が表示されます。
- ・ 「検索条件の詳細設定」をクリックすると、詳細な検索条件を設定して検索できます。



2. 検索結果を絞り込みます

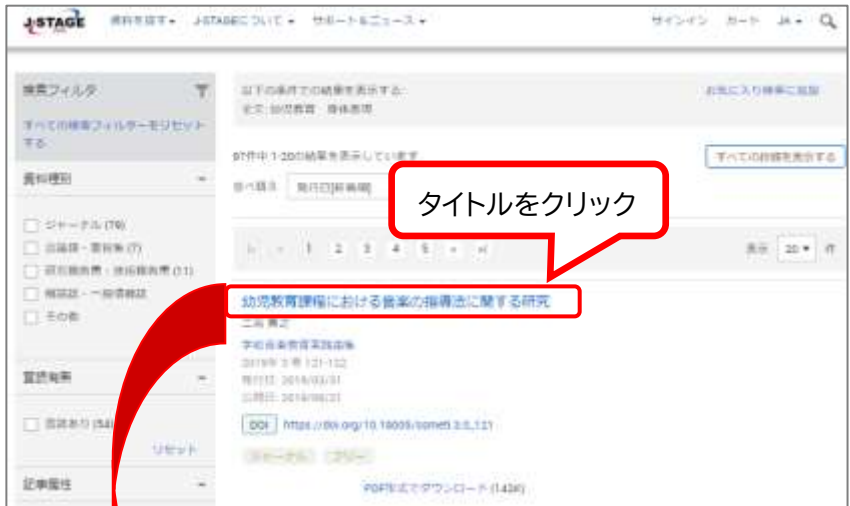
- ・ 検索結果一覧の左列の検索フィルタで、検索結果の絞り込みができます。
- ・ 絞り込み条件“認証”で“フリー”または“オープンアクセス”にチェックを入れると、Web 上で無料公開されている文献のみが表示されます。

- ・ 資料種別
- ・ 記事属性
- ・ 資料名
- ・ 発行年
- ・ 著者名
- ・ 分野 など



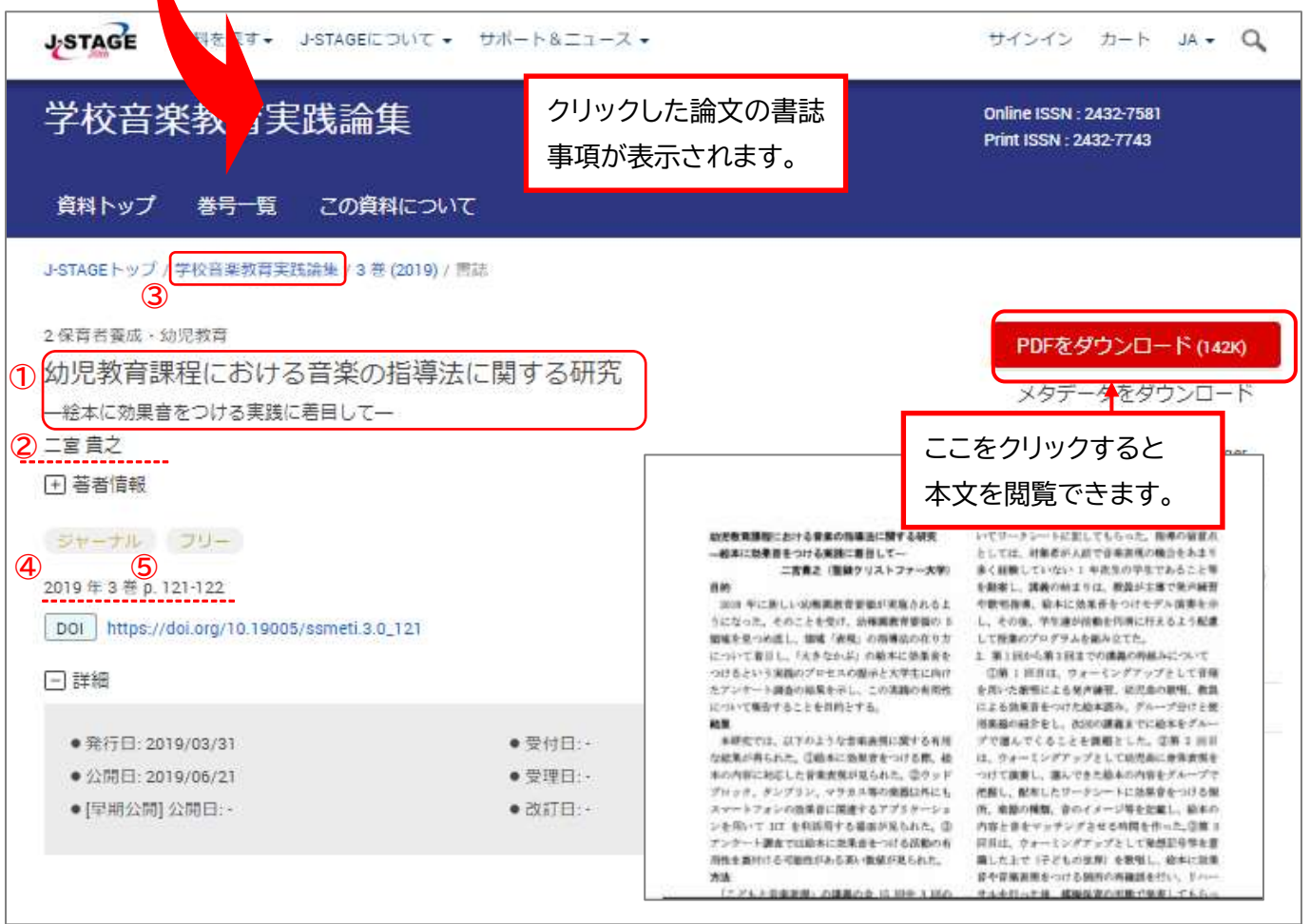
3. 書誌を確認します

- 必要な文献のタイトルをクリックすると、詳細情報が表示されます。



タイトルをクリック

幼児教育課程における音楽の指導法に関する研究



クリックした論文の書誌事項が表示されます。

PDFをダウンロード (142K)

メタデータをダウンロード

ここをクリックすると本文を閲覧できます。

- ①論文名、②著者名、③収録雑誌名、④発行年・巻号、⑤頁数と、抄録が表示されます。
- 上記の①～⑤の情報はレポートや論文を書く際に“参考文献一覧”で必要な情報です。メモしておきましょう。
- 「PDF をダウンロード」というボタンをクリックすると、論文が PDF ファイル形式で表示されます(著作権の関係上見られないものもあります)。
- 無料公開ではない場合、大学図書館で該当雑誌を所蔵している場合もあります。図書館の OPAC(蔵書検索)を検索してください。
- 検索が終わったら、ブラウザの画面ごと閉じてください。「ログアウト」ボタンはありません。